

「サン・クリストバル・アルト地区灌漑設備改善計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「サン・クリストバル・アルト地区灌漑設備改善計画」のための、当館とカルチ県による贈与契約署名式が行なわれました。

同県モントウファル市クリストバル・コロン自治区サン・クリストバル・アルト地区には、カルチ県が建設した灌漑設備がありますが、資金不足により、配水用の管水路を設置できなかったため、住民が手掘りの開水路をつくりました。水路といっても、土道を掘った溝にすぎないため用水の損失が大きく、要灌漑面積計456ヘクタールのうち約4割の農牧用地には灌漑用水が行き届いていません。同地域では、大半が小規模農家ですが、生産が不安定なため、住民は都市への出稼ぎや近隣の大規模農園での日雇い労働などで生計を立てているのが現状です。

本計画は、管水路式灌漑設備一式を設置することにより、十分な灌漑を可能にし、対象地域において小規模農業を営む住民206戸1,030人の農業生産の安定化及び向上に貢献しようとするものです。

供与額： 7,601,236円

贈与契約締結日： 2014年1月28日

計画実施前



署名式

